

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 31年3月31日

2次評価日（課長等） 31年3月31日

1 事業名	有形文化財の保護・保全事業			コード	112101
2 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課(美術考古館)	作成者 守住 由美子
3 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち		
		政策	文化・スポーツの振興	施策	文化財の保護・活用
		予算科目	有形文化財保護・保全事業費	業務委託	一部委託
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	文化財保護法、岡谷市文化財保護条例		

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 (簡潔に)	岡谷市文化財保護審議会の開催、収集している文化財資料の保存・監理		
目的	対象者	市民	
	意図	有形文化財の保護・保全	

5 事業の実施内容	*30年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<p>4月26日に文化財保護審議会を開催し、11月7日に県教育委員会主催の文化財保護研修会に審議委員と担当職員が参加した。 分室で保管している埋蔵文化財などの保存・管理に努めた。 生涯学習課分室の維持管理や公用車両の管理を行った。</p>		
前年度の課題への対応	生涯学習課分室のあり方については、公共施設等総合管理計画を踏まえ検討を行った。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)	
① 直接事業費	5,846,102	6,223,418	6,295,603	4,726,000	
経常経費	5,846,102	6,075,458	6,295,603	4,726,000	
臨時的経費		147,960			
* 臨時的経費の説明	分室屋根修繕工事				
② 人件費	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	
正規職員の人数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	
③ 合計コスト (①+②)	7,446,102	7,823,418	7,895,603	6,326,000	
前年度比		105.1%	100.9%	80.1%	
財源	7,338,702	7,725,398	7,840,813	5,506,000	
一般財源					
内訳	107,400	98,020	54,790	820,000	
特定財源					
* 特定財源の説明	遺跡発掘調査報告書等売却代				
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
長野県文化財保護協会負担金	件数	1	1	1	1
	金額	2,000	2,000	2,000	2,000
甲信縄文文化発信・活性化協議会負担金	件数			1	1
	金額			5,000	30,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	2,000	2,000	7,000	32,000
	割合	0.03%	0.03%	0.11%	0.68%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 分室のあり方については、土地借上料の負担が大きく、また施設の老朽化も激しいことから、引き続き移転等を検討課題とする。
	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 分室については、公共施設等総合管理計画などに関連して適地を検討する。
改善方法	
改善開始時期	平成31年4月～

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	A
----------	--------	--	---